

大規模展示会出展支援事業

第6回 名古屋 機械要素技術展 共同出展社募集要項

(1) 目的

本事業は、公益財団法人堺市産業振興センター（以下当センター）が標記展示会にて展示スペースを借り上げ、共同出展各社が展示会出展効果を体感し、将来自力出展をめざすことに加えて、堺市のものづくりにかかる総合力をPRすることにより、新規取引先の開拓を支援することを目的とします。

なお、この募集は、令和3年度予算の理事会による承認を前提に募集の手続きを行うものです。したがって、事業の内容等に変更があり得ることをあらかじめご了承ください。

(2) 第6回 名古屋機械要素技術展概要

1. 会期

令和3年4月7日（水）～ 4月9日（金） 各日 10時～18時（9日のみ17時終了）

2. 会場

ポートメッセなごや（名古屋国際展示場） <https://portmesse.com/>
〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭二丁目2番地 Tel.052-398-1771(代表)

3. 来場者数

38,000人程度（令和2年実績 10,720人、令和元年度 36,177人）

4. 主催

リード エグジビション ジャパン株式会社：オフィシャルサイト
<https://www.japan-mfg-nagoya.jp/>

(3) 共同出展社募集概要

1. 全体スケジュール

①11月2日（月）	公募開始
②12月11日（金）	公募締切（必着 郵送または持参）
③12月中旬	企業選定
④12月下旬	審査結果通知日
⑤12月下旬～展示会	出展にかかる諸手続き・準備

2. 共同出展社数

①新規企業 3社

※新規企業とは、過去の当センターの大規模展示会出展支援事業による**展示会共同出展実績が無い企業**

②リピート企業 2社

※リピート企業とは、過去の当センター大規模展示会出展支援事業による**展示会共同出展実績が1～5回までの企業**

※上記の大規模展示会出展支援事業による**展示会共同出展実績対象展示会**

東京機械要素展第18～22回、名古屋機械要素技術展第2～4回、東京オートモティブワールド第12回

※令和2年度の本事業の**共同出展実績はカウントしない**

3. 応募要件

①中小企業※1であること。（みなし大企業※2でないこと）

※1 中小企業基本法第2条第1項の各号のいずれかに該当する企業

※2・発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上が同一の大企業の所有に属している法人
・発行済株式の総数又は出資金額の3分の2以上が複数の大企業の所有に属している法人
・大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の2分の1以上を含めている法人

- ②堺市内に本社・主たる製造拠点等を有する製造業者で、市民税の滞納がないこと。
- ③堺市内で開発または製造した自社製品（完成品・部品）もしくは技術開発であること。
- ④主要出展製品・技術について主催者が定める対象のものであること。
- ⑤期間中自社ブースに十分なアテンド人員また会期前日の準備に要員を派遣できること。
- ⑥センターによる出展風景の撮影、またその映像を広報活動、及びレポート用として当センターホームページ、その他広報媒体に利用することに同意できること。
- ⑦商談の実績について、会期中は商談実績調査票の提出、展示会の終了後の一定期間（原則2年間）は商談進捗状況の報告ができること。
- ⑧主要出展製品・技術が市場に出ている、もしくは出せる状況にあること。加えて出展製品・技術が本展示会出展により拡販効果が見込まれると判断できること。
※本事業参加費用は堺市展示会出展等支援事業補助金交付の対象外となります。
- ⑨新規企業は、過去の当センターの大規模展示会出展支援事業による機械要素技術展共同出展実績が無い企業でこれまで**当該（名古屋開催の機械要素技術展）展示会に単独出展実績が無いこと（令和2年第5回名古屋機械要素技術展は除く）**※3。
リピート企業は、過去の当センター大規模展示会出展支援事業による機械要素技術展共同出展実績が1～5回までの企業でこれまで**当該（名古屋開催の機械要素技術展）展示会に単独出展実績が無いこと（令和2年第5回名古屋機械要素技術展は除く）**※3。
※3 単独出展とは、最小小間（0.5小間）以上を1社で借り上げて出展すること。
- ⑩リピート企業の出展の負担金については当該事業による対象展示会への共同出展実績回数に応じ増額する。（7. 共同出展社負担金の項を参照）
【対象展示会】
東京機械要素展第18～22回、名古屋機械要素技術展第2～4回、
東京オートモティブワールド第12回 **※令和2年度の本事業の共同出展実績はカウントしない**
- ⑪展示会会期前の勉強会（2月中旬開催予定）に必ず参加いただける方

4. 応募方法

下記の書類をご提出ください。

- ①出展申込書（各記述欄は枠を広げて記載いただいて結構です。）
※新規企業とリピート企業で様式が違いますのでご注意ください。
- ②パンフレット 1部
- ③展示予定製品のパンフレットもしくは写真
- ④納付期限が到来している直近の事業年度に係る法人市民税（個人事業者の場合は、直近の年度に係る市民税）の納税証明書（非課税の場合は、非課税証明書・写し可）又は領収書（写し可）

5. 出展企業選定の評価項目

- ①当該展示会（名古屋で実施した機械要素技術展）への共同出展回数
※共同出展回数が少ないほどポイントが高くなります。
※共同出展とは名古屋開催の機械要素技術展へ最小小間（0.5小間）以上を2社以上で借り上げて出展すること。（行政・支援機関ブース含）
※共同出展回数について、当該展示会へ同時期に複数の共同出展ブースで出展された場合は1回としてカウントします。
- ②自社の販路開拓におけるターゲットが展示会来場者層と適合している
- ③特許・認定取得状況等
- ④主な出展予定製品や技術の展示会への出展効果
（特性・特長、強み、PRポイント、販売（開発）時期等）
- ⑤自社の特性・特長、強み、PRポイント、共同出展経験を今後どう活かしていくかなど

6. 募集期間

令和2年11月2日（月）～令和2年12月11日（金）17時応募締切（必着 郵送または持参）

7. 共同出展社負担金

当該事業による展示会（東京・名古屋開催）共同出展の回数（実績）に応じ下記の通り負担金を決定する。金額は全て税込み。

■新規企業 150,000 円/社

■リピート企業

過去の当センター大規模展示会出展支援事業への累積共同出展回数

1 回の企業 200,000 円/社

2 回の企業 250,000 円/社

3 回の企業 300,000 円/社

4 回の企業 350,000 円/社

5 回の企業 400,000 円/社

※自社の出展回数が不明の場合 10 に記載の事務局まで問い合わせください。

8. 負担について

①センター負担

- ・当センターブース
- ・システムパネル、カーペット、照明、コンセント等の共通小間造作費用（色・個数はセンター指定）
- ・電気幹線工事費用、分電盤・回路工事費用、電気使用料
- ・出展社共有の商談スペース、ストック
- ・展示会出展PR用パンフレット

②企業様負担

- ・特殊備品等のレンタル代金
- ・展示物の運搬費、アテンド人員の旅費・交通費等

9. 出展小間について

①当センターとして3小間（予定 約 49 m² 縦9m×横5.4m 3面開放）を借り上げ共同出展各社（上限5社）に割り当てます。

（参考）昨年度の1社当たりの割り当て小間サイズ

0.5小間（約 8.1 m² 2.7m×3m） 展示台（1.4m×1.4m）

②出展ブースのデザイン、レイアウト等仕様についてはセンターにて決定します。あらかじめご了承ください。なお、令和2年度に名古屋で開催された機械要素技術展のブースについては「第5回 名古屋 機械要素技術展 堺市産業振興センター 共同出展ブース 写真」で確認いただけます。

10. 申込とお問合先

公益財団法人堺市産業振興センター 経営支援課（小松、中）

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5 電話 072-255-6700 ファックス 072-255-1185

メール keiei_shien@sakai-ipc.jp HP <https://www.sakai-ipc.jp>

以上